

令和2年度第3回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和2年7月10日（金）	開会	閉会
		19時00分	20時50分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	委員 13名出席（欠席者：太田委員・菅野委員・森井委員・山田委員） 藤岡支所 古巣支所長、今井副主幹、内川担当長、中村主査 山田市議、作元市議、渡部藤岡南交流館長		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和 ※省略 2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ、報告 3 議事 （1）地域カルテ「地域の特徴的な点」の検討について 4 報告 （1）わくわく事業 模擬審査の概要説明について （2）委員からの報告（各団体の活動など） （3）分科会からの報告 5 閉会		

■議事（要約）

3 議 事

（1）地域カルテ「地域の特徴的な点」の検討について

地域カルテの「地域の特徴的な点」について、3グループに分かれて意見交換を行った。意見交換の結果、「交通・防災・地域活動」の3点のテーマに絞られ、次回、定例会で内容を決定する。グループからの意見は以下のとおり。また、特徴にもあがったわくわく事業への参加率の低下について、原因追及、参加しやすい活動になるよう、地域会議で検討する必要があるとの意見があった。

A グループ

【地域活動】 わくわく事業の地域貢献度は上昇しているが、参加意欲が低い。
【交通】 交通事故件数は3年連続で減少しているが、地域課題意識としては高い。
【防災】 避難行動要支援者の名簿への掲載（同意者数）が少ない。

B グループ

【交通安全】 PTA 自治区とは連携ができていないが、物的な対策が追い付かない。
【福祉関係】 人口率に対して施設が少ない。（他の地域と比較すると）
【防災意識】 避難に対する危機感が少ない。S47世代の人の話（出来事）を知らない。

C グループ

【防災】 防災時の人材不足。リーダーの育成、消防団への加入促進。
【交通】 交通安全対策の推進、生活道路の改善。
【地域活動】 地域活動への参加の意識が低い。地域単位のイベントへの参加・PR。

4 報告

(1) わくわく事業 模擬審査の概要説明について

わくわく事業の審査方法、審査基準を理解するため、次回、定例会で行うわくわく事業の模擬審査について説明をした。

(2) 委員からの報告（各団体の活動など）

- ・わくわく事業「西中山自治区住みよい地域創造事業活動協議会」の見学について報告があった。
- ・藤岡地域バス運営協議会の報告があった。

(3) 分科会からの報告

- ・防災人材育成事業分科会で検討された内容について、分科会委員から報告があった。
- ・回遊促進事業分科会で検討された内容について、分科会委員から報告があった。

【今後の予定】

第4回地域会議（7月28日（火）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）

第5回地域会議（8月25日（火）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）